

5月の図書館イベント



中央図書館映画上映会 (入場無料)

「蒼天の夢 ～松陰と晋作・新世紀への挑戦～」

2008年 日本 <上映時間 119分>

●日時 8日(金)開場18:30 上映19:00～

●場所 穂高交流学习センター「みらい」
多目的交流ホール

えほんとぞうのじかん

中央図書館 ●日時 20日(水) 16:30～

●場所 おはなしのへや

おりがみのへや

堀金図書館 ●日時 27日(水) 16:30～

●場所 児童コーナー

ドキドキ・ワクワクお話の世界

◇ 中央図書館 おはなしのとびら

おはなしのへや
6・13・20・27日(各水曜日)
10:30～(乳幼児対象)

◇ 中央図書館 おはなしとしゃかん

おはなしのへや
16日(土) 10:30～(乳幼児以上対象)

◇ 豊科図書館 ちいさいたんぼ

多目的室
15日(金) 11:00～(乳幼児対象)

◇ 豊科図書館 おはなしたんぼ

多目的室
15日(金) 16:30～(幼児以上対象)

◇ 三郷図書館 ポケットの会

三郷公民館児童室
9日(土) 10:30～(乳幼児以上対象)

◇ 堀金図書館 おはなしのへや

児童コーナー
19日(火) 10:30～(乳幼児対象)
19日(火) 16:30～(幼児以上対象)

◇ 明科図書館 ひまわりおはなしの会

おはなしの部屋
23日(土) 11:00～(乳幼児以上対象)

●入館料
高校生以上
300円、
70歳以上の
市民は無料



菅原悦子撮影 朝霧はれる

北アルプスの烏帽子小屋に勤めて20数年の菅原悦子さんによる写真展です。
●日時 4月21日(火)～7月12日(日) 午前9時～午後5時
●場所 田淵行男記念館地階展示室
●休館日 月曜日(月曜日が祝日の場合はその翌日) 4月28日～5月6日は無休

田淵行男記念館 菅原悦子写真展
「烏帽子岳 水ものがたり」
TEL 72・9964 FAX 88・2010
田淵行男記念館

●日時 5月16日(土) 午後2時～4時ごろ
●場所 明科子どもと大人の交流施設「ひまわり」講義室
●定員 15人(先着順)
●参加料 無料
●申し込み 4月24日(金) 午前10時から明科図書館窓口または電話でお申し込みください。

第2回明科図書館 ひまわり講座
「コルクとワイヤーでカードたてを作ろう」
コルクとやわらかいワイヤーを使って、自分だけのカードたてを作りませんか。小さな子どもは親子でご参加ください。

明科図書館
TEL 62・1122 FAX 62・1124

●日時 4月26日(日) 午前10時30分～11時
●会場 中央図書館おはなしのへや(穂高交流学习センター「みらい」内)
●対象 乳幼児以上対象

子ども読書の日 「おはなし会」
4月23日は子ども読書の日です。中央図書館では、「本」とも「GO!GO!ライブラリー」と題し、おはなし会を開催します。また、各図書館では、「図書館・本」に関する本の展示を行います。ぜひご来館ください。

中央図書館
TEL 84・0111 FAX 84・0116

私が特に好きな場面は、大地のパートナーの純が、大地の卓球シューズが壊れているので買ってあげてほしいと、大地のお母さんにお金を持って頼む場面です。
文字も小さくなく、小学校高学年から十分読める本です。続編もあるのでぜひ読んでみてください。



紹介する人
高山和音さん
(堀金中学校2年)

おすすめの1冊
チームふたり

吉野万里子 著 宮尾和孝 絵

私が紹介する本は、「チームふたり」という本です。
この本は、小学校の卓球部を舞台にしたお話です。主人公・大地は6年生。小学校最後の試合で最強のダブルスを組みたかったのに、5年生の純と組むことになり納得のいかない大地。だけど、学校でも家でもそれぞれでない事件が起こってしまします。それらを乗り越えて、大地が見つけた「チームふたり」の形とは？

歩いて楽しいまちづくりプロジェクト
旧篠ノ井線廃線敷ウォーキング

穂高支所内環境課環境政策係
TEL 82・3131(代) FAX 82・6622
5月7日以降 TEL 71・2492 FAX 72・3176

「歩いて楽しいまちづくりプロジェクト」では、里山の自然、歴史、文化などを堪能しながら、健康づくりや環境保全を兼ねたウォーキングを開催します。
●日時 5月30日(土) 午前9時～正午

●場所 明科地域「旧篠ノ井線廃線敷」周辺

※少雨決行

●対象者 市内在住の人

●費用 無料

●定員 30人(先着順)

●内容 地元産ホテイアオイ(布袋竹)を使った「ウォーキング」の講習会とボランティアによる廃線敷の紹介(参加者にはホテイアオイを進呈)

●服装 運動ができる服装、運動靴

●持ち物 飲み物

●申し込み 4月23日(木) 午前9時から電話で受け付けます。

5月1日(金)から
あなたの知識と感動を貯める
「読書通帳」を配布します!

図書館では、読書への関心を高めるとともに、図書館の利用促進につなげるため、「読書通帳」を配布します。この通帳は、自分が読んだ本を記録し、貯めるものです。この通帳にたくさんの知識や感動を貯めて、心豊かに過ごしましょう。



イラストは、丸山綾子さん(市出身 絵本作家)によるものです。

- 配布対象 市図書館利用者カードを持っている人で、読書通帳の利用を希望する人(一人1冊ずつ)
- 配布場所 中央図書館、豊科図書館、三郷図書館、堀金図書館、明科図書館(※三郷図書館は休館中のため、7月1日から配布)
- 入手方法 配布場所で利用者カードを提示してください(無料)

読書通帳って、どんなもの?

- Q 何を記録するの?
A この通帳は、「読み終わった日」「本の名前」「著者名」を書き込むことができます。また、本の感想を「☆(ふつう)」「☆☆(よかった)」「☆☆☆(すごくよかった)」と☆星印をぬって書けるようになっています。
- Q どんな本を記録するの?
A 図書館や学校で借りた本、自分で買った本、もらった本、読んでもらった本などです。
- Q 通帳が満期になったらどうするの?
A この通帳は、100冊で満期になります。満期になったら「一番心に残った本・だれかにおすすめした本」と「感想」を記入し、図書館にご持参ください。新しい通帳をお渡します。なお、記入した本が50冊、100冊に達した時に認定スタンプを押印します。

【問い合わせ先】 中央図書館 TEL 84・0111 FAX 84・0116